

## 安全データシート

ページ: 1/10

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 18. 03. 2024

製品: Elastoflex\* TW 5206/100 C-A

バージョン: 4.3

(30593712/SDS\_GEN\_JP/JA)

印刷日: 08.06.2024

### 1. 化学品及び会社情報

#### 品名:

Elastoflex\* TW 5206/100 C-A

推奨用途: ポリウレタン化合物, 工業化学物質

#### 供給者の会社情報、住所及び電話番号:

BASFジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号

OVOL 日本橋ビル 3階

電話番号: +81-3-5290-3000

FAX番号: +81-3-5290-3333

#### 緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245

+49 180 2273-112 (International emergency number)

### 2. 危険有害性の要約

#### 【化学品のGHS分類】:

本製品は、GHS分類基準に該当しない。

#### 【GHSラベル要素】:

本製品は、GHS基準により有害性警告表示を必要としない。

### 3. 組成及び成分情報

#### 化学特性

化学物質・混合物の区別: 単一製品

ポリエーテルポリオール, 分枝状

ポリマー

危険有害物質を含有しない。

### 4. 応急措置

[応急措置をする者の保護に必要な注意事項]:

汚れた衣服は取り替える。

[吸入した場合]:

安静にし、新鮮な空気の場所に移動させること。

[皮膚に付着した場合]:

石鹼と水で完全に洗い流すこと。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

口をすすぎ、そして200-300mlの水を飲む。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: (他の) 症状や影響については現時点で知られていない。

危険有害事項: 有害性は予想されない。

処置: 症状に応じて処置(洗浄・機能回復)を講じる。

### 5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

噴霧水, 粉末, 泡, 二酸化炭素

[火災時の特有の危険有害性]:

二酸化炭素, 一酸化炭素

火災の場合、前述の物質/物質グループが放出される可能性がある。

[消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置]:

自給式呼吸器を着用すること。

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 18. 03. 2024

製品: Elastoflex\* TW 5206/100 C-A

バージョン: 4.3

(30593712/SDS\_GEN\_JP/JA)

印刷日: 08.06.2024

[追加情報]:

汚染された消火廃水は法令に従って適切に処分する。

## 6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置]:

保護具を着用する。保護具に関する情報については安全データシート第8章を参照のこと。

[環境に対する注意事項]:

排水溝に流さないこと。土壌中に放出しないこと。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

大量の場合: ポンプで容器に回収する。

残渣の場合: 吸着剤に吸収させ回収し処分する (例: 砂、おが屑、珪藻土)。

法令に従って吸着剤を廃棄すること。

[追加情報]: 漏出/流出により床が滑りやすくなるので注意する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

作業場の換気を十分に行う。

安全取扱注意事項:

注意事項は特になし。

[保管]

食品、動物飼料から隔離する。

適切な包装容器材料: カーボンスチール(鉄), 高密度ポリエチレン (HDPE), 低密度ポリエチレン (LDPE), スズ (ブリキ), ステンレス鋼 1.4301

保管条件に関する追加情報: 容器を密閉して保管すること。

この情報からは、永久保存用の容器を含む設備の設計に上記の材料が適しているか推測できません。この件では材料の選択に特別な条件が適用されますが、ご要望を頂ければご連絡します。

保管安定性:

湿気を避ける。

## 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

固有の職業暴露限度が設定されている物質を成分として含有しない。

### 【保護具】

#### [呼吸用保護具]:

呼吸保護具（蒸気／エアゾール発生の場合）（微粒子フィルタ（EN 143 P2もしくはFFP2型準拠））

#### [手の保護具]:

長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性保護手袋（EN ISO 374-1）（保護指針6に準ずることが望ましい。EN ISO 374-1によると、透過時間は480分以上であること）：ニトリルゴム（0.4 mm）、クロロプレンゴム（0.5 mm）、ブチルゴム（0.7 mm）など。

#### [眼の保護具]:

サイドシールド付き安全眼鏡（フレームゴーグル）（例 EN 166）

#### [皮膚及び身体の保護具]:

作業および予想暴露量に基づいて、保護具を選択すること。前掛け、保護靴、耐薬品性保護衣等（飛散の場合は、EN 14605に従い、粉塵の場合は、EN ISO 13982に従う。）。

#### [一般的な安全及び衛生対策]:

所定の保護具に加えて、上下一体型作業衣の着用が必要である。皮膚、眼、衣服への接触を避ける。作業中は、飲食や喫煙をしない。休憩前とシフトの終わりに手や顔を洗うこと。作業後に皮膚を洗浄し、皮膚保護剤を塗布すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態: 粘稠液体  
色: 無色から褐色  
臭い: ほぼ無臭  
臭いのしきい値: 適用せず

pH: 約 6 - 8  
(20 ° C)

凝固点: < 0 ° C  
沸点: > 285 ° C

引火点: 230 ° C  
蒸発率:

値は、ヘンリー則定数もしくは、蒸気圧から類推することができる。

可燃性 (固体/ガス): 引火性ではない。 (引火点から導きだした)  
爆発下限界:

分類と表示に関連しない液体に関するものである。爆発下限界は、引火点より5-15°C低い可能性がある。

爆発上限界:	分類と表示に関連しない液体に関するものである。
自然発火温度:	> 360 ° C
熱分解:	通常の手扱い条件下で危険分解物なし。
自己発火性:	自己発火性なし。
自己発熱性:	UNクラス 4.2 の自然発火性物ではない。
SADT:	国連輸送規則クラス4.1に従い、自己分解性物質ではない。
爆発危険有害事項:	爆発性なし。
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。
放射能:	輸送目的用に放射能はない
蒸気圧:	< 0.1 mbar (20 ° C)
密度:	1.03 g/cm <sup>3</sup> (20 ° C)
相対密度:	1.03 (20 ° C)
相対ガス密度 (空気):	適用せず
水に対する溶解性:	難溶
水混合性:	一部混合可
n - オクタノール/水分配係数 (log Pow):	0 - 1 (25 ° C)
粘度:	950 mPa. s (25 ° C)
動粘性率:	測定されていない。
モル質量:	4,000 g/mol
その他の情報:	必要に応じ、この章にその他の物理的、化学的パラメーターの情報が記載される。

## 10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

製品安全データシートの第7項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。

熱分解: 通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

[混触危険物質]:  
酸, 酸化剤, イソシアネート類

金属の腐食: 金属に対する腐食性なし。

[危険有害な分解生成物]:  
指示通りの貯蔵と取扱い条件下では有害な反応は起こさない。  
本品は、化学的に安定している。

通常のと扱条件で危険分解物なし。

化学安定性:  
本品は、化学的に安定している。

反応性:  
指示通りの貯蔵と取扱い条件下では有害な反応は起こさない。

## 11. 有害性情報

### ばく露経路

#### 急性経口毒性

実験または計算によるデータ:  
LD50 (半数致死量) ラット (経口): > 2,000 mg/kg

#### 急性皮膚毒性

LD50 (半数致死量) ウサギ (経皮): > 2,000 mg/kg

#### 急性毒性の評価

単回の皮膚付着であれば、実質上毒性はなし。吸入による毒性は実質上なし。単回の経口摂取であれば、実質上毒性はなし。

#### 症状

(他の)症状や影響については現時点で知られていない。

### 刺激性

刺激性作用の評価:  
眼刺激性なし。皮膚刺激性なし。

実験または計算によるデータ:  
皮膚腐食性/刺激性 ウサギ: 刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 ウサギ: 刺激性なし

## 呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:  
化学構造は感作作用を示唆していない。

実験または計算によるデータ:  
感作性なし

## 生殖細胞変異原性

変異原性の評価:  
化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。

実験または計算によるデータ:  
細菌の遺伝子突然変異試験  
陰性

## 発がん性

発がん性の評価:  
化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。

## 生殖毒性

生殖毒性の評価:  
化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。

## 発生毒性

催奇形性の評価:  
化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。

## 特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用できる情報に基づくと、単回ばく露後に予測される特定標的臓器毒性はない。

## 特定標的臓器毒性（反復ばく露）

反復投与毒性の評価:  
この物質の反復経皮摂取は、物質関連効果を示さなかった。この物質の反復吸入摂取は、物質関連の効果の原因にならなかった。この物質の反復経口摂取では物質に関連した影響は生じなかった。

## 誤えん有害性

予測される吸入危険性はない。

## その他該当する毒性情報

本品は未試験である。記述は、本品の類似の構造または組成に基づくものである。

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

水生生物に対する毒性の評価:

現在の知見に基づくと、環境に悪影響を与えないと考えられる。

魚類に対する毒性:

LC50 (半数致死濃度) (48 h) > 100 mg/l, ウグイ (学名 *Leuciscus idus*)

水生無脊椎動物:

EC50 (48 h) > 100 mg/l, オオミジンコ (学名: *Daphnia magna*)

微生物/活性汚泥への影響:

EC20 (20%影響濃度) (0.5 h) > 1,000 mg/l, 活性汚泥 (OECDテストガイドライン 209)

### 移動性

環境区分間の輸送評価:

土壌の固相には吸着しないと考えられる。

### 残留性・分解性

生分解性及び除去率の評価 (水中環境):

生分解困難である。

除去情報:

生分解困難である。

### 生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価:

生体への著しい蓄積性はない。

生体蓄積性:

生物への著しい蓄積はないと考えられる。本品は未試験である。記述は、本品の構造に基づくものである。

### その他の有害作用

吸着性有機結合ハロゲン (AOX):

本製品は有機ハロゲンを含有しない。

### [追加情報]

その他の環境毒性情報:



土壌、水路、または排水溝に流さないこと。 廃水処理施設に低濃度で適切に流入すれば、活性汚泥の分解活性を阻害しない。 本品は未試験である。 記述は、本品の類似の構造または組成に基づくものである。

### 13. 廃棄上の注意

地方自治体の条例を遵守し、適切なごみ焼却施設で焼却すること。

[汚染された容器]:

汚染された包装から内容物を可能なかぎり取り除き、包装を完全に浄化した上でリサイクルに回すこと。

### 14. 輸送上の注意

#### 国際陸上輸送:

	輸送規則では危険有害性物質に分類されていない
国連番号もしくはID番号	非該当
品名 (国連輸送名):	非該当
国連分類 (輸送における危険有害性クラス):	非該当
容器等級:	非該当
環境有害性:	非該当
使用者への特別注意事項	知見なし

#### 海上輸送

##### IMDG

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

国連番号もしくはID番号: 非該当

品名 (国連輸送名): 非該当

国連分類 (輸送における危険有害性クラス): 非該当

容器等級: 非該当

環境有害性: 非該当

海洋汚染物質: 非該当

使用者への特別注意事項: 知見なし

#### Sea transport

##### IMDG

Not classified as a dangerous good under transport regulations

UN number or ID number: Not applicable

UN proper shipping name: Not applicable

Transport hazard class(es): Not applicable

Packing group: Not applicable

Environmental hazards: Not applicable  
Marine pollutant: no

Special precautions for user: None known

#### 航空輸送

##### IATA/ICAO

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

国連番号もしくはID番号: 非該当

#### Air transport

##### IATA/ICAO

Not classified as a dangerous good under transport regulations

UN number or ID: Not applicable

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 18. 03. 2024

製品: Elastoflex\* TW 5206/100 C-A

バージョン: 4.3

(30593712/SDS\_GEN\_JP/JA)

印刷日: 08.06.2024

号:		number:	
品名 (国連輸送名):	非該当	UN proper shipping name:	Not applicable
国連分類 (輸送における危険有害性クラス):	非該当	Transport hazard class(es):	Not applicable
容器等級:	非該当	Packing group:	Not applicable
環境有害性:	非該当	Environmental hazards:	Not applicable
使用者への特別注意事項	知見なし	Special precautions for user	None known

指針番号: 171

国内輸送規制はSDSの15章を参照のこと。

## 15. 適用法令

消防法: 非危険物, 指定可燃物・可燃性液体類

### その他の規則

このBASF製品は、食品接触用途や飲料水用途、医療機器、玩具、消費財(例: 皮膚に接触する製品)のような、いわゆる敏感な用途での使用を目的とした製品および成形品の製造に使用してはならない。上記の用途の製品および成形品の製造にBASFの製品を使用する場合は、BASF Polyurethanes GmbH営業担当者および製品安全部門にお問い合わせください。

もしも、このSDSの他の章に記載されていない法的情報がある場合には、この章に記載されます。

## 16. その他の情報

混合物の分類について、次の方法が、適用されている: 危険有害物質の濃度レベル、試験結果に基づき、専門家の評価の後に推定。使用された方法研究は、それぞれの試験結果に記載されている。

【JIS Z 7252/7253: 2019準拠】 本SDSに記載されていない必要項目は、情報がないことを示す。

本SDSにおいて労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特長(製品規格)を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特長を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。